

日本糖質学会ポスター賞 受賞者

回 (年会)	受賞者と受賞テーマ
<p>第 17 回 (第 33 回日本糖質学会年会) 2014 年</p>	<p>化学系 柿田 浩輔 (北海道大学 大学院薬学研究院) 抗ヘルペスウイルス活性をもつシアル酸含有糖ペプチド及び類縁体の合成 真木 勇太 (大阪大学 大学院理学研究科) 天然から単離した二分枝複合型糖鎖を利用するヒト型三分枝糖鎖の合成研究 生物系 原田陽一郎 (理化学研究所GRC 糖鎖代謝学研究チーム) グルコース飢餓によって誘導されるドリコールオリゴ糖の未成熟分解の発見とその分子機構の解明に向けて 松岡修平 (名古屋大学 大学院生命農学研究科) ポリシアル酸はNCAM細胞外ドメインの切断を制御する機能を持つ</p>
<p>第 16 回 (第 32 回日本糖質学会年会) 2013 年</p>	<p>化学系 竹内 裕紀 (京都大学 化学研究所) グルコースの位置選択的修飾による配糖体合成 宮川 淳 (名古屋工業大学大学院 物質工学専攻) 分岐オリゴグルカンライブラリー構築による多糖加水分解酵素の切断特異性の解明 新地 浩之 (鹿児島大学大学院理工学研究科) ガングリオシド糖鎖固定化蛍光性ナノ粒子を用いたギラン・バレー症候群簡易診断法 生物系 芳賀 淑美 (理化学研究所糖鎖代謝学研究チーム) 標的タンパク質の糖鎖修飾蛍光イメージングと細胞内動態解析 澄田 智美 (日本学術振興会特別研究員PD、理化学研究所 SSBC、理化学研究所横山構造生物学研究室、九州大農学研究科生命機能) 糖脂質に作用する新規β-N-アセチルガラクトサミニダーゼの発見及び触媒機構の解析</p>
<p>第 15 回 (第 31 回日本糖質学会年会) 2012 年</p>	<p>化学系 山口 拓実 (自然科学研究機構・統合バイオ、総研大・物理、名古屋市大・院薬) 常磁性NMR法による糖鎖の動的立体構造解析 鈴木 達哉 (岐阜大・応用生物、京都大・iCeMS) セレン標識糖鎖の合成と糖鎖-蛋白質複合体の立体構造解析への応用 生物系 矢木 宏和 (名古屋市大・院薬) 神経幹細胞の幹細胞性維持におけるN型糖鎖の機能解明 堺谷 祐太 (名古屋大・院医) 新規 O-GlcNAc 転移酵素の基質認識と生物学的役割 木塚 康彦 (理研、基幹研) エピジェネティクスによる脳特異</p>

	的な糖転移酵素の発現制御メカニズム
<p>第 14 回 (第 30 回日本糖質学会年会)</p>	<p>化学系 塩入 優紀 (東京工業大学大学院・生命理工学研究科) 糖鎖構造解析を応用した質量分析法による不斉中心の立体化学決定 河村 奈緒子 (岐阜大学・応用生物科学) 蛍光GM3、GM1プローブの合成と 1 分子追跡実験によるラフト分配特性の解析</p> <p>生物系 松本 康之 (名古屋大学大学院・医学系研究科) pp-GalNAc-T13 は trimeric Tn 抗原を形成し癌転移を亢進させる 中村 真男 (茨城大学大学院・理工学研究科) 硫酸化グリコサミノグリカンが規定する生理的濃度の内分泌因子によるシグナル伝達</p>
<p>第 13 回 (第 29 回日本糖質学会年会)</p>	<p>化学系 井上 菜穂子 (浜松医大・分子解剖) イメージングマスマススペクトロメトリーによる糖脂質の局在解析 中島 慎也 (岐阜大学大学院院連合農学研究科) ラクト及びガングリオ系二系列を同一分子中に有するハイブリッド型ガングリオシドの全合成 櫻井 絢花 (理研・基幹研究所、埼玉大学大学院理工) 凍結条件下におけるグリコシル化反応の濃度の効果について</p> <p>生物系 樺山 一哉 (東海大学糖鎖研究所) 細胞膜分子の側方拡散を制御する糖脂質マイクロドメイン 大海 雄介 (名古屋大学大学院医学研究科) GM3 only マウスの神経変性における補体の役割</p>
<p>第 12 回 (第 28 回日本糖質学会年会)</p>	<p>化学系 岡本 亮 (横浜市大大学院国際総合科学) 新規糖ペプチド鎖連結法の開発 松村 史子 (東京大学大学院新領域) リン原子修飾型糖 1-リン酸類縁体の合成法</p> <p>生物系 岡田 拓也 (筑波大学大学院人間総合科学) ヘパラン硫酸 6-O-エンドスルファターゼは正常な神経回路形成に必要である 内藤 裕子 (京都大学大学院生命、JST・CREST) 活性化 T 細胞における N-グリコリルノイラミン酸の発現抑制とその機能的な意義の探索</p>
<p>第 11 回 (第 27 回日本糖質学会年会)</p>	<p>化学系 田中 克典 (大阪大学大学院理学研究科) アザ電子環状反応を用いた超高速標識化法の開発：糖タンパク質の PET イメージング 尾形 禎 (岐阜大学大学院院連合農学研究科) インフルエンザウィルス感染阻害剤としてのシアロ人工糖鎖ポリペプチドの分子設計</p> <p>生物系 橋井 則貴 (国立医薬品食品衛生研究所) LC/MSⁿ による目的部分糖鎖構造を持つ糖タンパク質の特異的同定</p>

	小谷 典弘（高知大学医学部） 細胞膜上分子間相互作用生化学的可視化法の開発
第 10 回 （第 26 回日本糖質学会年会）	<p>化学系</p> <p>長堀 紀子（北海道大学大学院先端生命科学院） 糖鎖金ナノ微粒子を基質として用いた糖転移反応の (MA) LDI-TOF MS による迅速モニタリング</p> <p>田中 伸一（大阪大学大学院理学研究科） マイクロフローシステムを活用した効率的な α-シアリル化法の開発</p> <p>生物系</p> <p>梶谷内 晶（産業技術総合研究所糖鎖工学研究センター） β1,3-N-アセチルグルコサミン転移酵素 2 遺伝子ノックアウトマウスの解析</p> <p>林 康広（九州大学大学院生物資源環境科学研究府） Klotho related protein はグルコセレブロシダーゼ活性を有する</p>
第 9 回 （第 25 回日本糖質学会年会）	<p>化学系</p> <p>中の 三弥子（大阪大学大学院医学研究科） 蛍光ラベル化法を用いた糖タンパク質糖鎖の on-line ESI MS 分析</p> <p>飯島 一智（慶應義塾大学大学院理工学研究科） 脂質ラフト中におけるガングリオシドの分布の AFM 観察</p> <p>生物系</p> <p>豊田 亜希子（千葉大学医学院薬学研究科） ショウジョウバエ GAL4-UAS システムを用いた新規糖鎖遺伝子 <i>Glycomaster-1</i> の発見</p> <p>奥田 徹哉（名古屋大学大学院医学研究科） ペロ毒素による病態は、生体内の Gb3 発現に完全に依存する</p>
第 8 回 （日米合同糖質科学会議・ハワイ）	<p>石水 毅（大阪大学大学院理学研究科） Endo-β-Mannosidase, A Plant Enzyme Acting on N-Glycan: Purification, Substrate Specificity, and Molecular Cloning</p> <p>神谷 由紀子（名古屋市立大学大学院薬学研究科） Structural basis of sugar recognition by the cargo receptor VIP36</p> <p>松村 憲吾（月桂冠（株）総合研究所） Carbohydrate-binding specificity of a fucose-specific lectin from <i>Aspegillus oryzae</i></p> <p>高橋 忠伸（静岡県立大学薬学部） Molecular mechanism and evolutionary analysis of human influenza A virus N2 neuraminidase genes based on the transition of the low-pH stability of sialidase activity</p>
第 7 回 （第 24 回日本糖質学会年会）	<p>化学系</p> <p>大塚 功（三菱化学生命科学研究所） 固相合成法による糖鎖ライブラリーの創製に関する基礎研究</p> <p>戸谷 希一郎（理化学研究所） 糖メトトレキセート複合分子プローブの合成と人工タンパク質創製への応用</p> <p>生物系</p> <p>Byung-Taek Kim（神戸薬科大学） Core Protein Sequence in Addition to the EXT1-EXT2 Interaction is an Absolute Requirement for <i>In Vitro</i> Heparan Chain Polymerization</p>

	湯山 耕平（東京都臨床医学総合研究所） 三量体 G タンパク質 Go の神経細胞膜ラフトにおけるシグナル伝達とガングリオシド
第 6 回 (第 23 回日本糖質学会年会)	化学系 土肥 博史（名古屋大学大学院工学研究科） 志賀毒素を無害化する糖鎖フラレンの分子設計 能登 香（お茶の水女子大学大学院人間文化研究科） 計算化学的手法によるガングリオシド糖鎖の高次構造の解析 生物系 大谷 克城（旭川医科大学医学部） 血管内皮に発現するスカベンジャー受容体様コレクチン CL-P1 のクローニングと機能の解析 末吉 紀行（九州大学大学院物資源環境科学研究府） ゼブラフィッシュ胚発生におけるスフィンゴ糖脂質合成酵素の機能解析
第 5 回 (第 22 回日本糖質学会年会)	生物系 千葉 靖典（産総研・分子細胞工学） 出芽酵母によるファブリー病治療薬の開発 周尾 卓也（愛知県コロニー・研・周生期） 脳特異的プロテオグリカン、ニューロカン、ホスファカン、NGC の糖鎖構造の比較 化学系 三浦 剛（野口研） 新規パーフルオロ型保護基の開発と糖鎖合成への応用 深瀬 嘉之（大阪大学大学院理学研究科） ライブラリー構築を目指したアフィニティー分離法による複合糖質リピド A の効率的な合成
第 4 回 (第 21 回日本糖質学会年会)	米田 敦子（工技院・生命研） ムチン型糖鎖クラスターで修飾された FGF-1 の創製 中村 正（帯広畜産大・生資料） 二次元 NMR による 3'-シアリルラクトースラクトンの立体構造解析
第 3 回 (XVth International Symposium on Glycoconjugates)	佐藤 ちひろ（名古屋大学） Frequent occurrence and regulated expression of oligosialic acid residues in mammalian glycoproteins 松岡 浩司（埼玉大学） Synthesis of Carbosilane Dendrimers Uniformity Functionalized with the Carbohydrate Moieties of Globotriaosyl Ceramide As a Potential Drug for Neutralization of Microbial Toxin
第 2 回 (第 20 回糖質シンポジウム)	及川 雅人（大阪大学大学院理学研究科） ¹³ C 標識化リピド A 類緑体の合成と NMR 解析 沖野 望（九州大学大学院生物資源環境科学研究科） エンドグリコセラミダーゼ (EGCase) 遺伝子のホモロジークローニング
第 1 回 (第 19 回糖質シンポジウム)	山田 修平（神戸薬大・生化） ヘパリンの低硫酸化領域から単離した硫酸化五糖、六糖は特徴的な共通三糖配列-IdoA-GlcNAc-GlcA-を含む 松尾 一郎（明治乳業ヘルスサイエンス研究所） 酵素法と化学法を組み合わせた複合型糖鎖の合成